

地域の多様な関係者の「共創」による地域交通の維持・活性化の取組等を支援します！

～ 令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」の公募開始について ～

地域の多様な関係者の「共創」により、地域公共交通の「リ・デザイン」を進め、利便性・生産性・持続可能性を高めていくことが必要です。このような地域における共創の取組や、交通を軸として地域全体をコーディネートできる人材の育成を後押しするため、本日、令和6年度の「共創・MaaS実証プロジェクト」（共創モデル実証運行事業・モビリティ人材育成事業）の公募を開始します。これらの取組を支援し、他地域における参考となるよう横展開を図ってまいります。

1. 事業概要

令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」は、地域の多様な関係者が連携・協働した取組を通じて、地域交通の維持・活性化を図る事業を支援するものです。今回は、以下の①共創モデル実証運行事業、②モビリティ人材育成事業について、公募を開始します。

① 共創モデル実証運行事業

交通を地域の暮らしと一体として捉え、その維持・活性化を目的として、地域における複数の関係者の「共創」（連携・協働）による取組や「共創」を支える仕組みを構築する事業を対象とします。

② モビリティ人材育成事業

地域交通を軸とした共創の取組の促進・普及に向け、モビリティ人材（地域交通と他分野の連携を推進するコーディネート人材、地域交通のマネジメント人材、デジタル活用等により地域交通を支援する人材など）の育成・確保に関する仕組みの構築や運営を行う事業を対象とします。

2. 募集期間（1次公募）令和6年2月27日（火）～4月5日（金）16:00

※令和6年4月下旬以降、2次公募を予定しています。

3. 公募の詳細・応募様式等について

公募の詳細や応募様式等については、特設ウェブサイトに掲載の公募要領等をご確認ください。

なお、オンラインで公募説明会を開催します。詳細は、特設ウェブサイトでご案内します。

特設ウェブサイト <https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/kyousou/>

※ 本事業は、国土交通省が選定した事務局（パシフィックコンサルタンツ株式会社）が、国土交通省が採択を決定した事業について、補助金の交付等に係る事務を実施します。今回の公募では、公募要領に基づき、「共創モデル実証運行事業」及び「モビリティ人材育成事業」を実施する間接補助事業者の募集を行います。「日本版 MaaS 推進・支援事業」については、令和6年4月以降に別途公募します。

<令和5年度における取組事例について>

令和5年度の共創モデル実証プロジェクトでは、「共創モデル実証運行事業」について全国77事業、「人材育成事業」について全国57事業を支援しました。これらの取組の詳細について、特設ウェブサイトで紹介しています。

【お問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局地域交通課 03-5253-8111（内線54-724） 03-5253-8396（直通）

※応募方法の問合せや、応募に当たってのご相談は、公募要領に記載の問合せ先にお問い合わせください。